



8月は道路ふれあい1月間です

道路ふれあい月間とは・・・

「道路を利用している方々に道路とふれあい、道路の役割及び重要性を再認識していただき、さらには道路をいつくしむという道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るための月間」です。

8月7日(水)、岩手町にある道の駅「石神の丘」で、交通安全を呼びかける“夏の交通事故防止県民運動『めざまし作戦』”が、二戸市を含む4市町村で、道路清掃活動“北の道クリーンキャンペーン”が行われました。今回の号では、この2つの活動の様子をお伝えしたいと思います。

○ 夏の交通事故防止県民運動「めざまし作戦」○

岩手町にある道の駅「石神の丘」にて、夏の交通事故防止県民運動「めざまし作戦」が行われました。岩手町交通安全協会関係団体及び岩手警察署など約30名と協力し、道の駅に立ち寄ったドライバーに対し、全席でのシートベルトや子供へのチャイルドシート着用など交通安全意識の向上を呼びかけました。

「安全運転をお願いします。」とのこちらからの呼びかけに、ドライバーの方々も「気をつけます。」と、安全運転を約束。

夏場の観光や帰省等で走行車両が多くなるこの時期。

皆様の安全な通行確保のため、私たちも道路の維持管理に努めていきます。



○ 北の道クリーンキャンペーン ○

二戸市・軽米町・九戸村・一戸町の4市町村で「北の道クリーンキャンペーン」が行われました。この活動は岩手内陸北部の道路を清掃し、日頃から利用している道路に感謝し、きれいな道路でお盆を迎えようと(社)岩手県建設業協会二戸支部と国・県・市町村道の管理者で毎年行っているものです。

私たち出張所職員は、二戸市金田一～米沢地区の国道4号沿い約2kmの距離の清掃と運転視野の障害になるような雑草の草刈りを行いました。なお、今回の清掃活動によって集められたゴミの総量は122袋でした。



毎年、清掃活動が行われているにもかかわらず減ることのないゴミの量。特に空き缶やペットボトルのような故意に捨てられたと思われるゴミが多く目立ちました。

普段からきれいな道路を保つために、皆様のご協力をお願いいたします。